ストックライフ

パソコン操作ガイド

岡安商事株式会社

Ver. 3.0

目次

1	**システムのダウンロード**	**P2**
2	**システムへのログイン**	**P4**
3	**メイン画面**	**P6**
4	**設定**	**P7**
4－2	決済方式設定	P7
4－1	注文設定	P8
4－3	My通貨設定	P10
4－4	ターゲットメール設定	P10
4－5	通知メール設定・メール変更	P11
4－6	パスワード変更	P12
4－7	各種設定の初期化	P12
5	**表示**	**P13**
5－1	フォントサイズ	P13
5－2	ツールチップ	P13
5－3	マグネット	P13
6	**情報**	**P14**
6－1	レートパネル	P14
6－2	レート一覧	P15
6－3	注文一覧	P17
6－4	ポジション一覧	P19
6－5	商品別ポジションサマリ	P23
6－6	証拠金状況照会	P24
6－7	運用カレンダー	P25
6－8	取引条件一覧	P26
6－9	システムアラート	P26
6－10	個人情報照会	P27
6－11	ニュース	P27
7	**注文**	**P28**
7－1	単一	P28
7－2	OCO	P35
7－3	IFDONE	P36
7－4	IFOCO	P37
7－5	ストリーミング	P38
8	**チャート**	**P39**
8－1	チャートの追加	P39
8－2	チャートの追加（テンプレート指定）	P40
8－3	テンプレートの管理	P41
8－4	チャート画面の詳細説明	P42
8－5	チャート画面からの注文	P49
9	**入出金**	**P50**
9－1	入金通知（クイック入金）	P50
9－2	出金依頼・取消	P52
9－3	振替出金依頼・取消	P53
9－4	振込先口座情報	P53
10	**履歴・報告書**	**P54**
10－1	履歴の検索・・・	P54
10－2	報告書のダウンロード	P61

1. システムのダウンロード

ストックライフ取引システムはWindows上で稼働するリッチクライアント版の取引システムです。また、Oracle Java Version 7 Update 6以上がインストールされている必要があります。

1 JAVAのインストールとストックライフ取引システムのダウンロード

ストックライフホームページ（https://www.stocklife.com/）のダウンロードページから、JAVA及びストックライフ取引システムのダウンロードを行います。

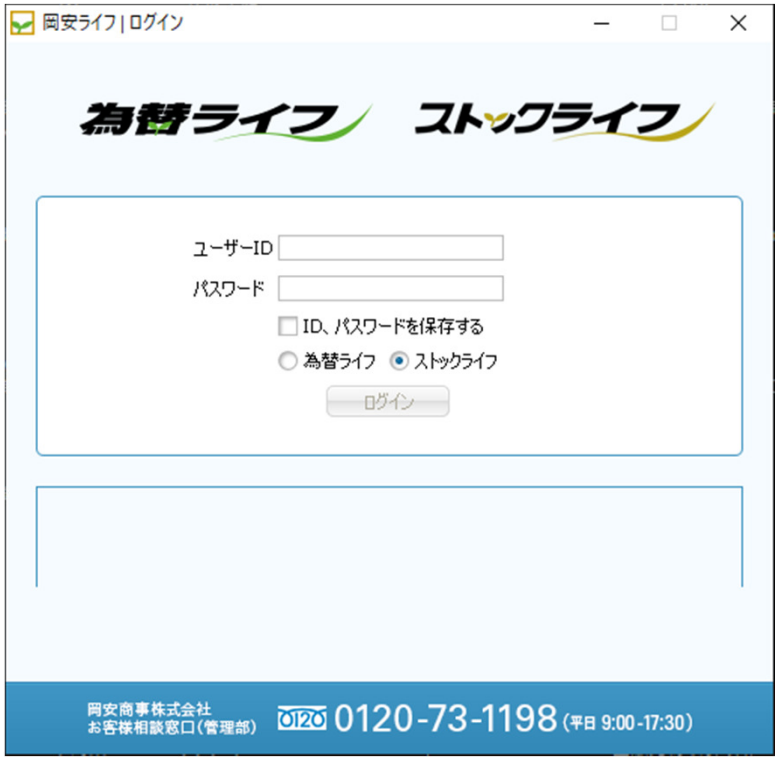
① “Javaダウンロードはこちら”をクリックし、Javaのダウンロードおよびインストールを行います。
② Javaのインストール後、ストックライフ取引システムのダウンロードを行います。

参考 ： ①Javaダウンロード

※Javaダウンロードおよびインストールは、他のアプリケーションを終了させてから行ってください。

※画像は Microsoft Edge の操作画面となります。

2. システムへのログイン

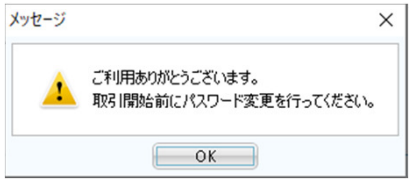


シングルサインオンについて

「くりっく365」及び「くりっく株365」両方の取引口座をお持ちの方は、ログインIDとパスワードが共通となるため、1度のログインで両方の機能が使用可能(切替が必要)となります。

	くりっく365	くりっく株365
口座番号	別番号	別番号
ログインID	共通	
パスワード	共通	
ログイン失敗回数	3回	

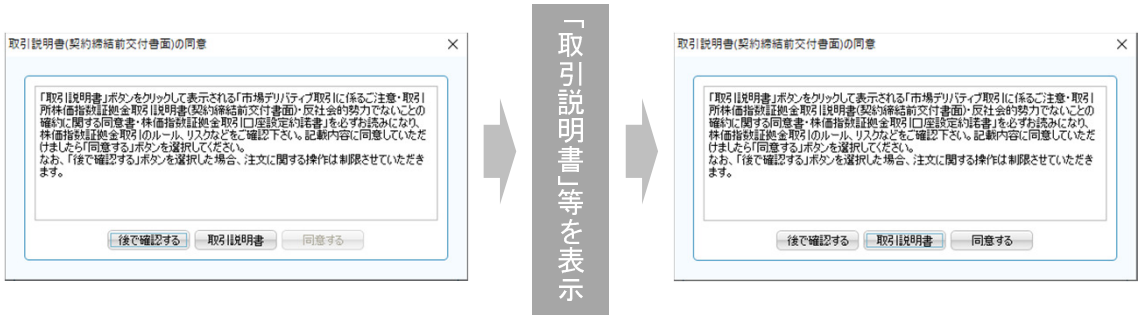
パスワードの変更及び有効期限



初回ログイン時及びパスワードの有効期限が過ぎた場合にはパスワードの変更が必要となります。パスワードの有効期限は1年となり、前回のパスワードは使用できません。パスワードは8文字以上、13文字以下の半角英数字での設定となります。

取引説明書等の確認及び同意について

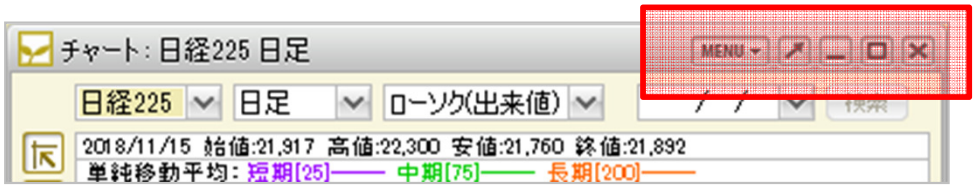
取引説明書の変更時には、取引説明書の確認・同意が必要となります。[後で確認する]ボタンを選択をした場合、注文に関する操作が制限されますのでご注意下さい。
なお、変更時以外にも、年に一度、取引説明書の確認・同意をいただいております。



パスワードの変更及び有効期限

弊社では、お客様に一年に一回、「取引所株価指数証拠金取引説明書」を交付し確認を行って頂いております。
「取引説明書」ボタンをクリックしていただきますと、「取引所株価指数証拠金取引説明書(契約締結前交付書面)」が表示されますので内容をご確認下さい。ご確認後、内容にご同意いただける場合は[取引説明書]ボタンの横にあります[同意する]ボタンをクリックして下さい。[後で確認する]ボタンを選択をした場合、注文に関する操作が制限されますのでご注意下さい。

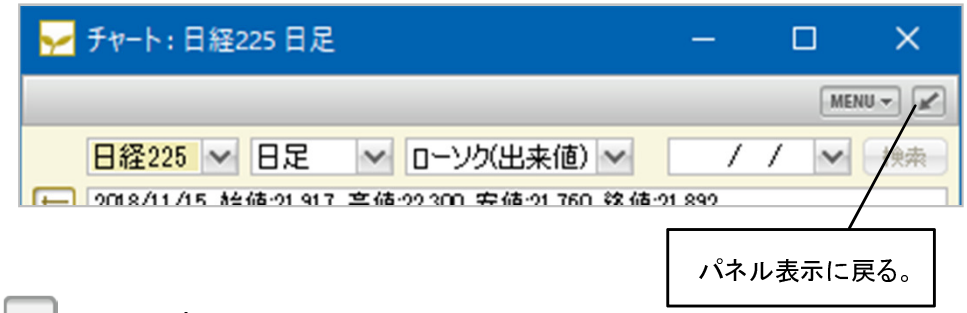
基本操作



別ウィンドウ化ボタン

各パネルを独立した新規ウィンドウとして起動します。メイン画面の領域外でも表示できるようになります。

新規ウィンドウ



最小化ボタン

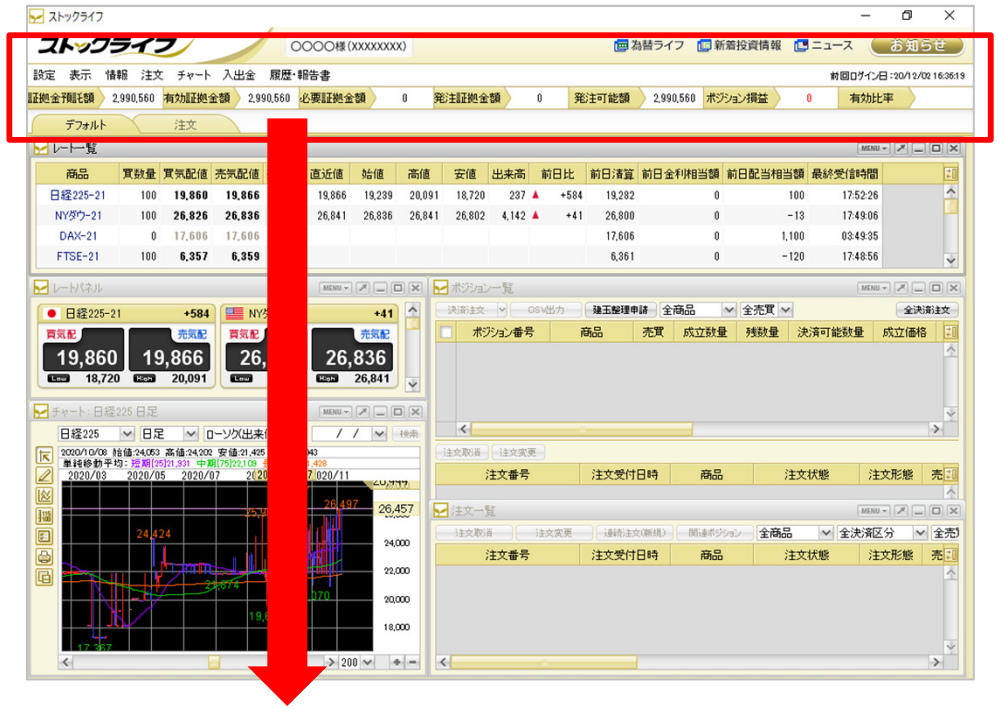
ウィンドウをメイン画面の領域内で最小化させます。

最大化ボタン

ウィンドウをメイン画面の領域内で最大化させます。

閉じるボタン

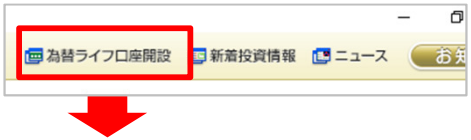
3. メイン画面



「くりっく365」口座開設済

「くりっく365」取引システムが起動する

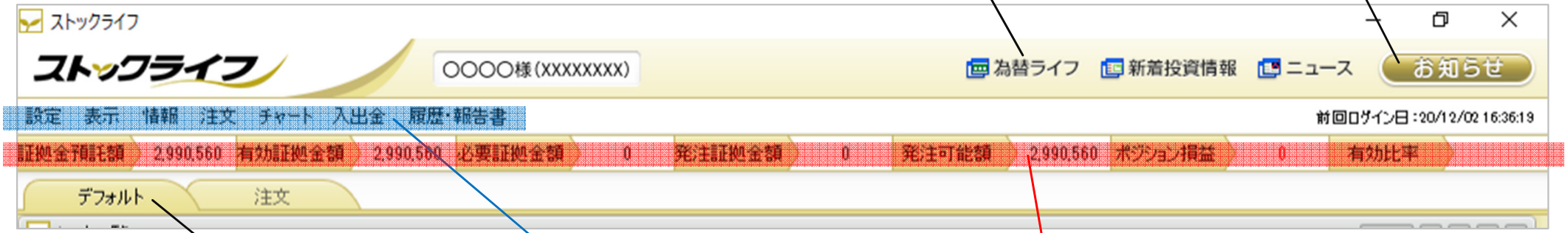
「くりっく365」口座未開設



「くりっく365」口座開設画面が開く

お知らせ

「取引所からのお知らせ」、「弊社からのお知らせ」、「お客様個人へのお知らせ」が表示されます。新着のお知らせがある時には“！”マークが点滅します。



タブ

設定しているタブが表示されます。最大8タブまで追加することができ、タブ毎にカスタマイズが可能。右クリックからタブ名の変更及びタブの削除が行えます。

メニュー

取引システムの設定、表示、情報、注文、チャート、入出金、履歴・報告書の各メニューが表示されます。

口座情報

お客様の証拠金預託額、有効証拠金額、必要証拠金額、発注証拠金額、発注可能額、ポジション損益、有効比率がリアルタイムで表示されます。

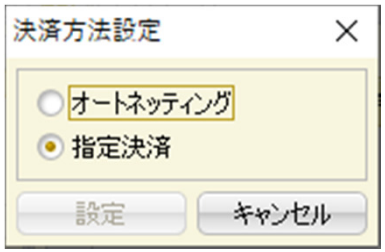
「設定」メニュー

注文設定	4－1
決済方式設定	4－2
My商品設定	4－3
ターゲットメール設定	4－4
通知メール設定・メール変更	4－5
パスワード変更	4－6
各種設定の初期化	4－7

4－1 注文設定

（次ページに掲載）

4－2 決済方式設定



「オートネッティング」と「指定決済」から選択できます。初期設定は「指定決済」となります。

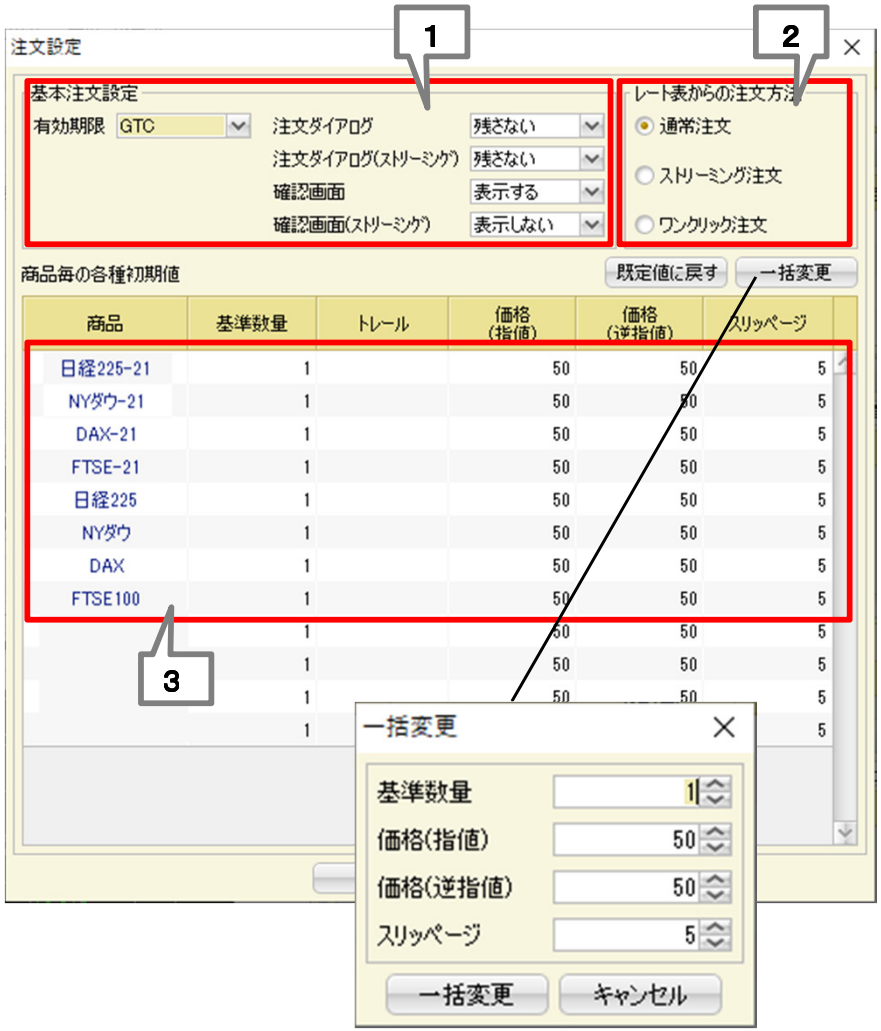
○ 「オートネッティング」とは、転売又は買戻しに係る取引の数量をその有する売建玉又は買建玉について先に成立した建玉から順番に減じる方法をいいます。

○ 「指定決済」とは、同一の取引所株価指数証拠金取引において既存の建玉の反対売買に相当する取引が成立した場合、既存の建玉との両建てとし、後で顧客が決済の対象とする建玉を指定して申告を行うことで建玉を減じる方法をいいます。

Point

- 受付中の注文が存在する場合は、決済方法の切り替えはできません。
- 両建状態のポジションが存在する場合は、「オートネッティング」への切り替えはできません。

4－1 注文設定



1 基本注文設定

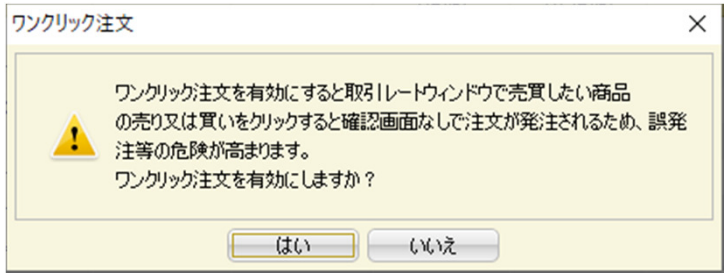
注文画面の各設定項目の初期値が設定できます。

有効期限	当日 ： 当日営業日のみ有効となります。 今週末 ： 注文時に属する週内一杯の有効となります。 GTC ： 注文の有効期限が無期限となります。
注文ダイアログ	残さない ： 発注後は注文画面を閉じます。 残す ： 発注後も発注した注文画面を残します。
注文ダイアログ（ストリーミング）	残さない ： ストリーミング注文時に発注後は注文画面を閉じます。 残す ： ストリーミング注文時に発注後も発注した注文画面を残します。
確認画面	表示する ： 注文内容の確認画面を表示させます。 表示しない ： 注文内容の確認画面を表示させずに発注しますので、ご注文の間違えに気を付けてください。
確認画面（ストリーミング）	表示する ： ストリーミング注文時に注文内容の確認画面を表示させます。 表示しない ： ストリーミング注文時に注文内容の確認画面を表示させずに発注しますので、ご注文の間違えに気を付けてください。

2 レート表からの注文方法

レート一覧及びレートパネルからの注文方法を設定します。

通常注文	“売り”もしくは“買い”の気配値をクリックすると通常（単一）の画面が表示されます。
ストリーミング注文	“売り”もしくは“買い”の気配値をクリックするとストリーミング注文の画面が表示されます。
ワンクリック注文	“売り”もしくは“買い”の気配値をクリックすると「3．商品毎の各種初期値」で設定されている通りの注文枚数で発注されます。 注意）クリックのみで発注されますのでご注意ください。



Point

- 誤発注防止のため、ワンクリック注文を有効にすると、レートパネル等に警告表示が現れます。

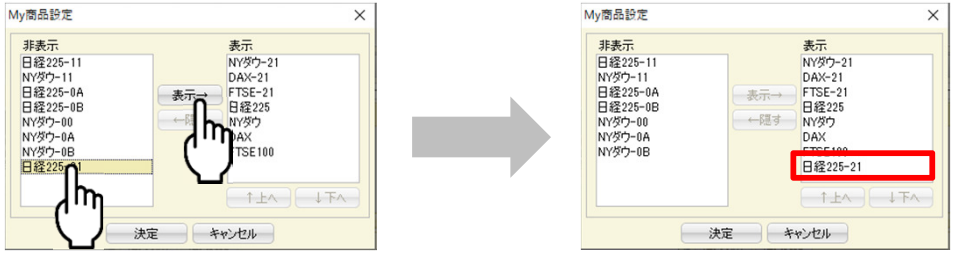
3 商品毎の各種初期値

注文画面の各設定項目の初期値が設定できます。設定項目は注文枚数、トレール値、指値価格、逆指値価格、スリッページ。「一括変更」を使用することで全商品一括で変更できます。

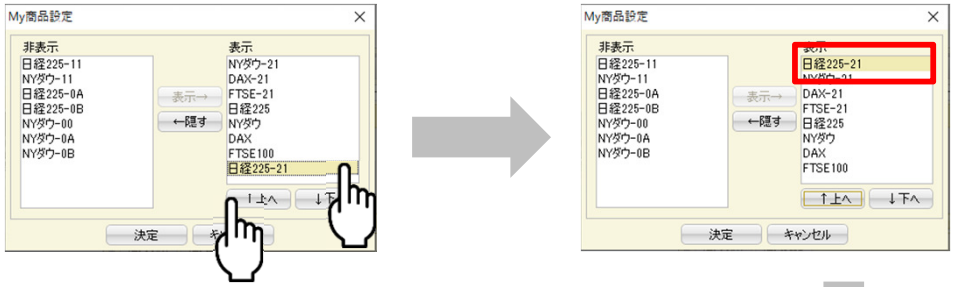
基準数量	発注時の注文枚数の初期設定を行います。初期設定は1となります。
トレール	執行条件「トレール」欄の初期値を設定します。
価格（指値）	発注時の指値の初期値を設定できます。“50“の場合は発注時の気配値から50ポイント有利な方向へ離れた値段となります。初期設定は50となります。
価格（逆指値）	発注時の逆指値の初期値を設定できます。“50”の場合は発注時の気配値から50ポイント不利な方向へと離れた値段となります。初期設定は50となります。
スリッページ	ストリーミング注文時のスリッページ許容範囲を設定します。“5”の場合は、発注時の気配値から5ポイントまで許容し、約定させます。初期設定は5となります。

くりっく株365では、逆指値注文の場合のトリガー価格は、”売”逆指値注文の場合は”売気配値”、”買”逆指値注文の場合は”買気配値”となります。

4－3 My商品設定



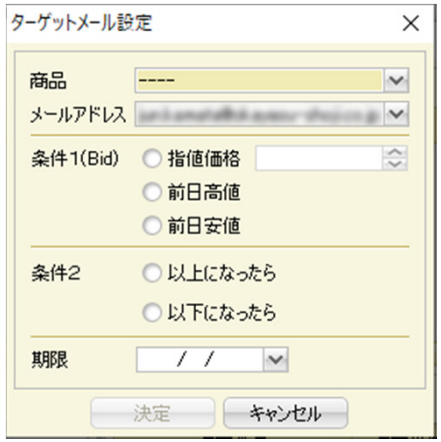
お取引をする商品を設定することができます。
表示させる場合は、非表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。また、表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



チャート画面等の商品リスト内での並び順を設定することができます。
並び順を変更したい商品を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

4－4 ターゲットメール設定

ターゲットメールとは、相場状況が任意に設定された条件に一致した場合にメールで通知する機能で、3つの条件まで登録が可能です。画面左上の[追加]ボタンから設定します。



商品

設定する商品を選択します。

メールアドレス

通知するメールアドレスを、取引システムに登録されているメールアドレスより選択します。

条件1	指値価格	：	価格（買気配値）を設定します。
（Bid）	前日高値	：	前日の高値を設定します。
	前日安値	：	前日の安値を設定します。
条件2	以上になったら	：	買気配値が条件1で指定した価格以上となったら通知します。
	以下になったら	：	買気配値が条件1で指定した価格以下となったら通知します。
期限	有効期限を設定します。		

4－5 通知メール設定・メール変更

1 メールアドレスの設定・変更

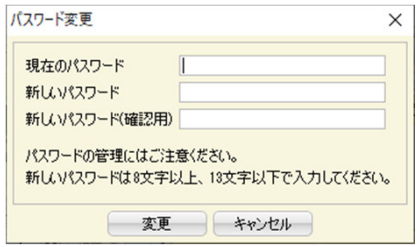
メールアドレスの追加・変更・削除が行えます。

2 メール受信の可否設定

受信したい項目のチェックボックスをクリックすることで、受信の可否を変更することができます。
左図赤枠内以外のメールは変更することができません。

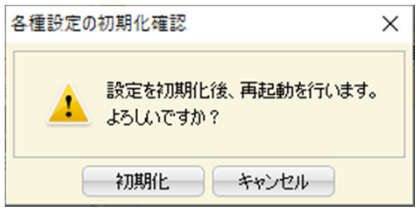
「アラートメール」は、任意の注意喚起メールです。有効比率が、画面左下の“アラート基準”の数値を下回ると送信されます。数値を変更する場合は、変更後に[決定]ボタンを押すことで反映されます。

4－6 パスワード変更



上から順に“現在のパスワード”、変更後の”新しいパスワード”、確認用に再度“新しいパスワード”を入力し、[変更]ボタンをクリックすることで、パスワード変更が完了となります。

4－7 各種設定の初期化



取引システムでお客様が任意に変更された設定を、初期の状態に戻します。初期化後は設定を元に戻すことができませんのでご注意ください。

5. 表示

「表示」メニュー

フォントサイズ	5－1
ツールチップ	5－2
マグネット	5－3

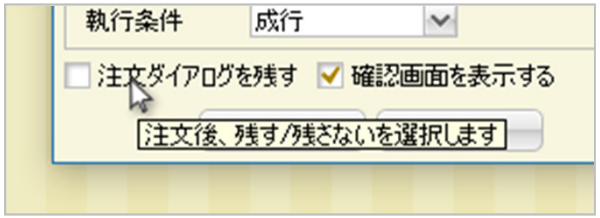
5－1 フォントサイズ

フォントサイズを“小”、“中”、“大”、“特大”、“超特大”から設定できます。初期設定は“中”となります。
レート一覧、注文一覧、ポジション一覧等の一覧表示部分のフォントサイズに適用されます。

5－2 ツールチップ

ツールチップの表示可否を設定します。

ツールチップとはマウスポインタを入力項目等に重ねると、重ねた項目の説明を表示する機能です。



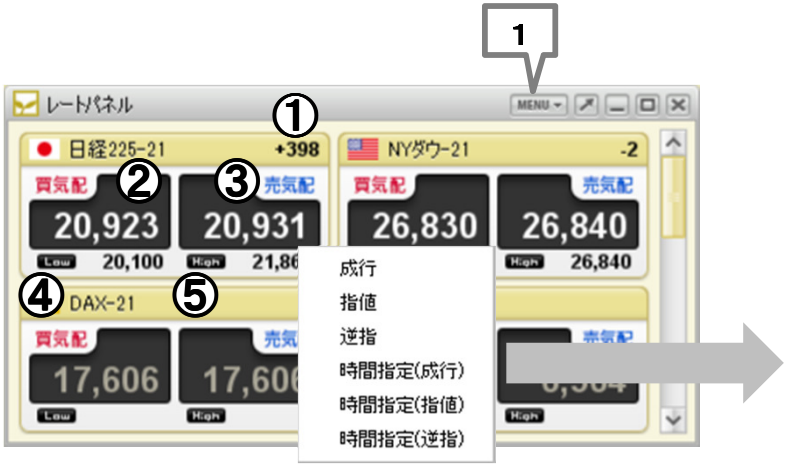
5－3 マグネット

パネル同士を隙間なく並べたい時に便利です。微妙な隙間を残すことなく、隣接するパネルに”ピタッ”と整列させることがでる機能です。

「情報」メニュー

レートパネル	6－1
レート一覧	6－2
注文一覧	6－3
ポジション一覧	6－4
商品別ポジションサマリ	6－5
証拠金状況照会	6－6
運用カレンダー	6－7
取引条件一覧	6－8
システムアラート	6－9
個人情報照会	6－10
ニュース	6－11

6－1 レートパネル



決済方法の違いによって、表示されるボタンが異なります。

オートネッティング

成行
指値
逆指
トレール
時間指定(成行)
時間指定(指値)
時間指定(逆指)

指定決済

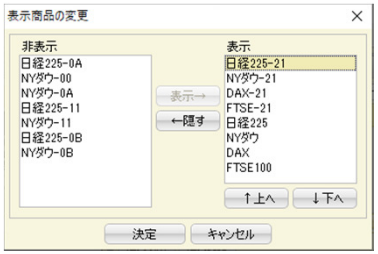
成行
指値
逆指
時間指定(成行)
時間指定(指値)
時間指定(逆指)

①前日比	直近約定値段から前日清算価格を差し引いた値が表示されます。
②買気配値	現在の買気配値が表示されます。左クリックをすると注文画面が表示されます。(ワンクリック注文時には売り注文が発注されます。)右クリックをすると執行条件が表示され、選択された執行条件の注文画面が表示されます。
③売気配値	現在の売気配値が表示されます。左クリックをすると注文画面が表示されます。(ワンクリック注文時には買い注文が発注されます。)右クリックをすると執行条件が表示され、選択された執行条件の注文画面が表示されます。
④Low(安値)	当日取引日の安値が表示されます。
⑤High(高値)	当日取引日の高値が表示されます。

1 MENU

表示する商品を選択できます。

○レートパネルへの表示商品を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



○レートパネル内での並び順を設定することができます。
並び順を変更したい商品を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

6－2 レート一覧

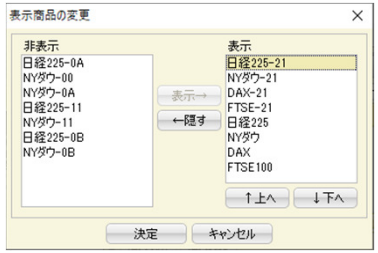
商品	買数量	買気配値	売気配値	売数量	直近値	始値	高値	安値	出来高	前日比	前日清算	前日金利相当額	前日配当相当額	最終受信時間
日経225-21	99	20,328	20,336	100	20,328	20,154	21,867	20,100	7,008	-205	20,533	0	0	17:34:04
NYダウ-21	100	26,836	26,846	100	26,839	26,840	26,852	26,820	33	-3	26,842	0	0	17:34:34
DAX-21	100	17,599	17,605	100	17,601	17,617	17,619	17,601	137	-5	17,606			17:30:14
FTSE-21	100	6,365	6,367	100	6,364	6,366	6,366	6,364	2	0	6,364	0	0	17:34:24

買数量	マーケットメイカーから提示される最良買気配値の数量を表示します。
買気配値	マーケットメイカーから提示される最良買気配値を表示します。左クリックすると注文画面が表示されます。（ワンクリック発注時には売り注文が発注されます。）右クリックをすると執行条件が表示され、選択された執行条件の注文画面が表示されます。
売気配値	マーケットメイカーから提示される最良売気配値を表示します。左クリックすると注文画面が表示されます。（ワンクリック発注時には買い注文が発注されます。）右クリックをすると執行条件が表示され、選択された執行条件の注文画面が表示されます。
売数量	マーケットメイカーから提示される最良売気配値の数量を表示します。
直近値	直近の約定値を表示します。
始値	当日取引日の始値（約定値）を表示します。
高値	当日取引日の高値（約定値）を表示します。
安値	当日取引日の安値（約定値）を表示します。
出来高	当日取引日の出来高を表示します。
前日比	直近約定値段から前日清算価格を差し引いた値が表示されます。
前日清算	前日取引日の清算価格を表示します。
前日金利相当額	前日取引日の金利相当額を表示します。
前日配当相当額	前日取引日の配当相当額を表示します。

1 MENU

表示する商品を選択できます。

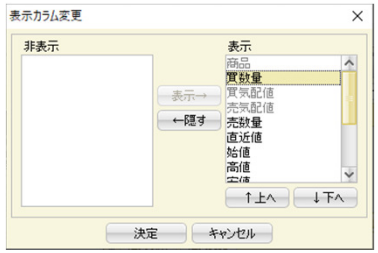
〇レート一覧への表示商品を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する商品を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



〇レート一覧内での商品の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい商品を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

2 レート一覧表示項目（列）の入れ替え

〇レート一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



〇レート一覧内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

6－3 注文一覧

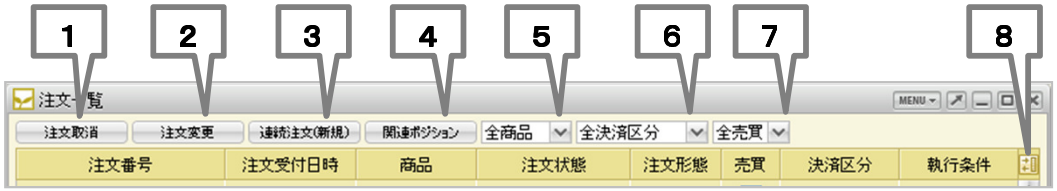
決済方法の違いによって、表示されるボタンが異なります。

オートネッティング

指定決済

一覧に表示された注文を選択した際に、その注文に対して操作が可能なボタンが選択可能となります。

注文受付日時	注文を受け付けた日次が表示されます。
商品	注文されている商品名が表示されます。
注文状態	注文の状態が表示されます。注文状態には注文中（取引所で注文受付済）、待機中（弊社システム内で注文待機中）の2種類があります。
注文形態	注文の形態（単一、OCO、IFDONE、IFOCO等）が表示されます。
売買	“売り”または“買い”が表示されます。
決済区分	“新規”または“決済”が表示されます。
執行条件	“指値”、“逆指値”、“時間指定”等が表示されます。
指定価格	指値等の注文時に指定した価格が表示されます。
スリッページ	許容したスリッページの値が表示されます。 ※スリッページとは、注文した価格と実際に約定した価格の差。
トレール	執行条件が“トレール”の場合に、入力された値幅を表示します。
注文数量	成立していない注文の数量が表示されます。
成立数量	成立した注文の数量が表示されます。
有効期限	有効期限（当日、今週末、GTC〔無期限〕）が表示されます。
指定日時	時間指定注文の場合のみ、指定した日時が表示されます。
先行注文番号	連続注文時に、先行する注文の注文番号が表示されます。番号表示のあるものは連続注文として発注された注文です。



一覧中の注文を選択した際、その注文で使用不可能なボタンは、グレー表示のままとなります。

1 注文取消ボタン

一覧中の選択した注文を取り消します。※取引時間外は注文取消できません。
注文一覧より、取り消したい注文を選択すると、背景色が変わります。その後、注文取消ボタンをクリックすることにより確認画面が表示されます。※相場状況により取り消されない場合があります。

2 注文変更ボタン

一覧中の選択した注文を変更します。※取引時間外は注文変更できません。
注文一覧より、変更したい注文を選択すると、背景色が変わります。その後、注文変更ボタンをクリックすることにより確認画面が表示されます。

3 連続注文(新規)ボタン

一覧中の選択した注文を先行注文とした連続注文を発注します。
注文一覧より、“先行注文”としたい注文を選択(注文形態が“単一”の注文のみ可)すると、背景色が変わります。その後、連続注文(新規)ボタンをクリックすることにより新規注文画面が表示されます。

4 関連ポジションボタン ※指定決済方式のみ

決済区分が“決済”の注文のみボタンがクリック可能となります。決済する対象となるポジションが表示されます。

5 商品フィルタ

一覧に表示させる商品を選択することができます。

6 決済区分フィルタ

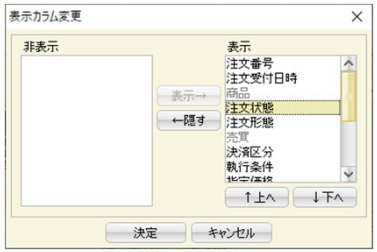
一覧に表示させる決済区分を選択することができます。

7 売り買いフィルタ

一覧に表示させる“売り“、”買い”を選択することができます。

8 注文一覧表示項目(列)の入れ替え

○注文一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



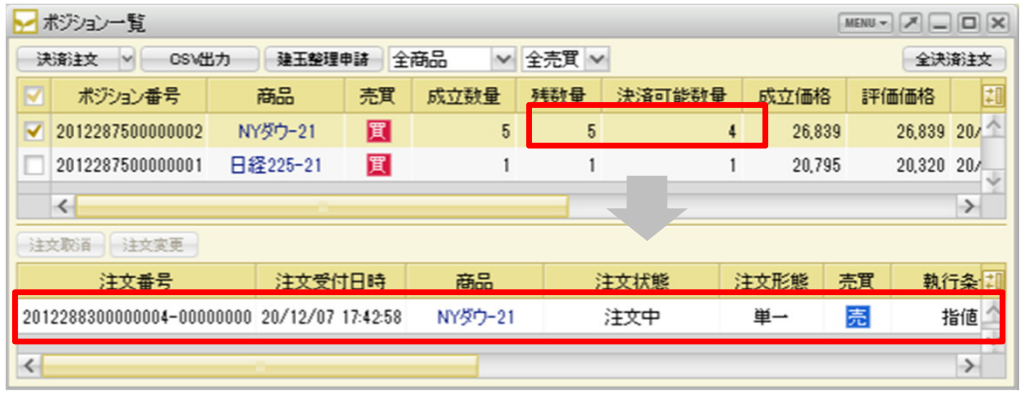
○注文一覧内での項目(列)の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目(列)を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

6－4 ポジション一覧

決済方法の違いによって、表示されるボタンが異なります。

オートネッティング

指定決済

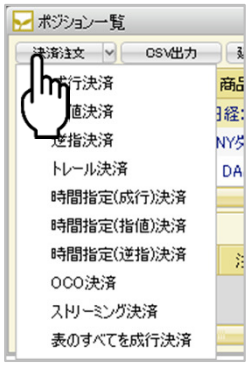


上段の一覧中で、残数量と決済可能数量が異なるポジションは、すでに異なる数量分だけの決済注文が発注されているポジションです。その場合、当該ポジションを選択すると下段に注文中の決済注文が表示されます。

商品	商品名が表示されます。
売買	“売り”または“買い”が表示されます。
成立枚数	新規注文成立時のポジションの数量が表示されます。
残数量	未決済の保有ポジション数量が表示されます。
決済可能数量	現在の保有ポジションの内、決済注文を発注していないポジション数量が表示されます。
成立価格	新規注文成立時の成立価格が表示されます。
評価価格	現在の気配値が表示されます。売ポジションの場合は売気配値、買ポジションの場合は買気配値が表示されます。
成立日時	保有ポジションの成立日時が表示されます。
評価損益	評価価格で評価された損益が表示されます。（手数料は含みません）
未実現金利相当額	保有ポジションに対するポジション成立時から発生した金利相当額の累計が表示されます。
未実現配当相当額	保有ポジションに対するポジション成立時から発生した配当相当額の累計が表示されます。
ポジション損益	評価損益と未実現金利相当額と未実現配当相当額を加算した値を表示します。

画像は“指定決済方式”のポジション一覧画像です

1 決済注文ボタン ※指定決済方式のみ



上段の一覧中で、決済可能数量が1以上のポジションは決済注文を発注することができます。決済したいポジションを選択し、左上のリストから決済方法をクリックすると注文画面が表示されます。

上段の一覧中で、残数量と決済可能数量が異なるポジションは、すでに異なる数量分だけの決済注文が発注されているポジションです。その場合、当該ポジションを選択すると下段に注文中の決済注文が表示されます。

2 CSV出力ボタン

保有ポジションの情報をCSVファイルで出力します。出力内容は表示されている内容と同じで、全ポジション分が出力されます。

3 建玉整理申請ボタン ※指定決済方式のみ

次々ページ参照。

4 商品フィルタ

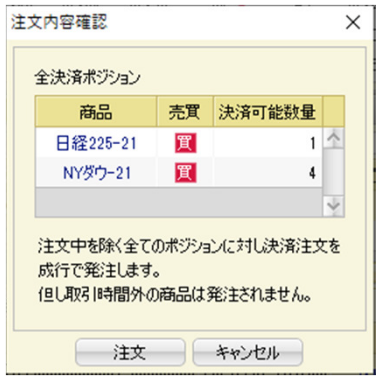
一覧に表示させる商品を選択することができます。

5 売り買いフィルタ

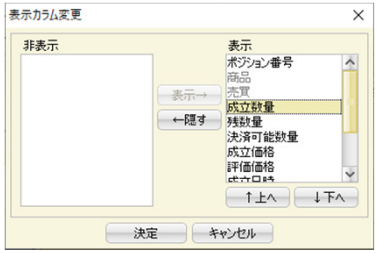
一覧に表示させる“売り“、”買い”を選択することができます。

6 全決済注文ボタン ※指定決済方式のみ

注文中を除く全てのポジションに対して決済注文（成行）を発注します。※取引時間外の商品は発注されません。



7 ポジション一覧表示項目（列）の入れ替え



○ポジション一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

○ポジション一覧内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

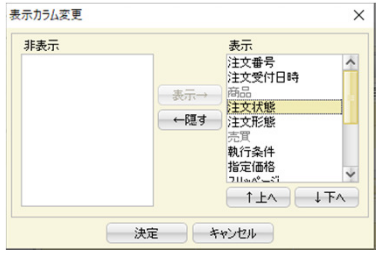
8 注文取消ボタン ※指定決済方式のみ

一覧中（下段）の選択した注文を取り消します。
ポジション一覧（下段）より、取り消したい注文を選択すると、背景色が変わります。その後、注文取消ボタンをクリックすることにより確認画面が表示されます。※相場状況により取り消されない場合があります。

9 注文変更ボタン ※指定決済方式のみ

一覧中（下段）の選択した注文を変更します。
ポジション一覧（下段）より、変更したい注文を選択すると、背景色が変わります。その後、注文変更ボタンをクリックすることにより確認画面が表示されます。

10 下段表示項目（列）の入れ替え ※指定決済方式のみ



○ポジション一覧（下段）の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

○ポジション一覧（下段）内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

3 建玉整理申請ボタン ※指定決済方式のみ

商品を選び検索します。
売ポジション、買ポジションそれぞれの保有ポジションが表示されます。
売ポジション一覧から建玉整理したいポジションを選択し、[↓選択]ボタンで下段に移動させます。同じように買ポジション一覧から建玉整理したいポジションを選択し、[↓選択]ボタンで下段に移動させます。

申請数量を入力し[確認]ボタンを押すと建玉整理申請確認画面が表示されます。

申請数量を確認し、[申請]ボタンを押すと建玉整理注文が申請されます。

6－5 商品別ポジションサマリ

保有ポジションを商品別に集計した情報を表示します。

オートネッティング

商品	売ポジション	売値平均	買ポジション	買値平均	評価損益	未実現金利相当額	未実現配当相当額	ポジション損益	必要証
日経225-21	0	0	10	20,100	307,000	0	0	307,000	1
NYダウ-21	10	26,844	0	0	-600	0	0	-600	
DAX-21	0	0	1	17,608	-200	0	0	-200	

指定決済

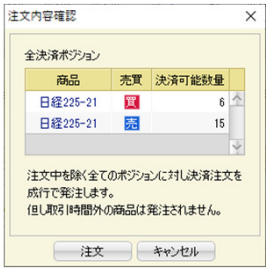
商品	売ポジション	売値平均	買ポジション	買値平均	評価損益	未実現金利相当額	未実現配当相当額	ポジション損益	必要証
日経225-21	15	20,346	6	20,427	-115,800	0	0	-115,800	
NYダウ-21	10	26,838	5	26,839	-1,150	0	0	-1,150	

売ポジション	売ポジションの保有枚数が表示されます。
売値平均	売ポジションの平均成立価格（加重平均）が表示されます。
買ポジション	買ポジションの保有枚数が表示されます。
買値平均	買ポジションの平均成立価格（加重平均）が表示されます。
評価損益	評価損益の合計が表示されます。
未実現金利相当額	未実現金利相当額の合計額が表示されます。
未実現配当相当額	未実現配当相当額の合計額が表示されます。
ポジション損益	保有ポジションに対する評価損益と未実現金利相当額、未実現配当相当額の合計額が表示されます。
必要証拠金額	保有ポジションに対する必要証拠金額の合計額が表示されます。

商品	売ポジション	売値平均	買ポジション	買値平均	評価損益	未実現金利相当額	未実現配当相当額	ポジション損益	必要証
日経225-21	15	20,346	6	20,427	-115,800	0	0	-115,800	
NYダウ-21	10	26,838	5	26,839	-1,150	0	0	-1,150	

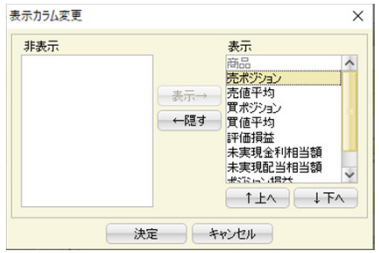
1 決済注文ボタン ※指定決済方式のみ

注文中を除く全てのポジションに対して決済注文（成行）を発注します。※取引時間外の商品は発注されません。



2 商品別ポジションサマリ表示項目（列）の入れ替え

○商品別ポジションサマリの表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



○商品別ポジションサマリ内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

6－6 証拠金状況照会

証拠金状況照会

証拠金預託額	4,329,623	評価損益	42,000
必要証拠金額	1,188,000	未実現金利相当額	-111
発注証拠金額	876,000	未実現配当相当額	14,780
発注可能額	2,366,204	ポジション損益	56,669
出金可能額	2,309,535	売買差損益予定額	4,500
出金依頼額	10,000	金利相当予定額	-48
		配当相当予定額	54,860
有効比率(%)	373.75	未払手数料	5,400
実効レバレッジ	5.32	当日入金額	0
有効証拠金額	4,440,204	未収手数料	0
ロスカットアラート基準額	1,782,000	現在証拠金不足請求額	0
ロスカット基準額	831,600	前日証拠金不足額	0

証拠金預託額　預託している現金額を表示します。

必要証拠金額　ポジションの保持に必要な証拠金を表示します。

発注証拠金額　新規注文もしくは新規となる注文に必要な証拠金額を表示します。

発注可能額　発注可能な金額を表示します。この金額を超える証拠金が必要な注文はできません。

出金可能額　出金依頼が可能な金額を表示します。この金額を超える出金依頼はできません。

出金依頼額　現在、出金依頼している金額を表示します。当日取引日の終了後にて出金処理が行われます。

有効比率（%）　『有効証拠金額』÷『必要証拠金額』の値を表示します。

実効レバレッジ　ポジション毎に計算した丸代金合計÷『有効証拠金額』の値を表示します。現在のレバレッジ状況を表します。

有効証拠金額　『証拠金預託額』＋『評価損益』＋『未実現金利相当額』＋『未実現配当相当額』＋『売買差損益予定額』＋『金利相当予定額』＋『配当相当予定額』-『未払手数料』-『未収手数料』の値を表示します。

ロスカットアラート基準額　ロスカットアラートが発生する基準額を表示します。有効証拠金がこの基準額を下回るとロスカットアラートが発生します。

ロスカット基準額　ロスカットが執行される基準額を表示します。有効証拠金がこの基準額を下回るとロスカットが執行されます。

評価損益　保有ポジションを現在の気配値評価した損益を表示します。売ポジションは売気配値、買ポジションは買気配値で評価します。

未実現金利相当額　保有しているポジションで発生している金利相当額の合計を表示します。

未実現配当相当額　保有しているポジションで発生している配当相当額の合計を表示します。

ポジション損益　『評価損益』＋『未実現金利相当額』＋『未実現金利配当額』の値を表示します。

売買差損益予定額　証拠金預託額に算入されていない売買差損益の合計額を表示します。

金利相当予定額　証拠金預託額に算入されていない金利相当額の合計額を表示します。

配当相当予定額　証拠金預託額に算入されていない配当相当額の合計額を表示します。

未払手数料　当日取引日に発生した手数料を表示します。当日取引日の終了後にて証拠金預託額より引き当てられます。

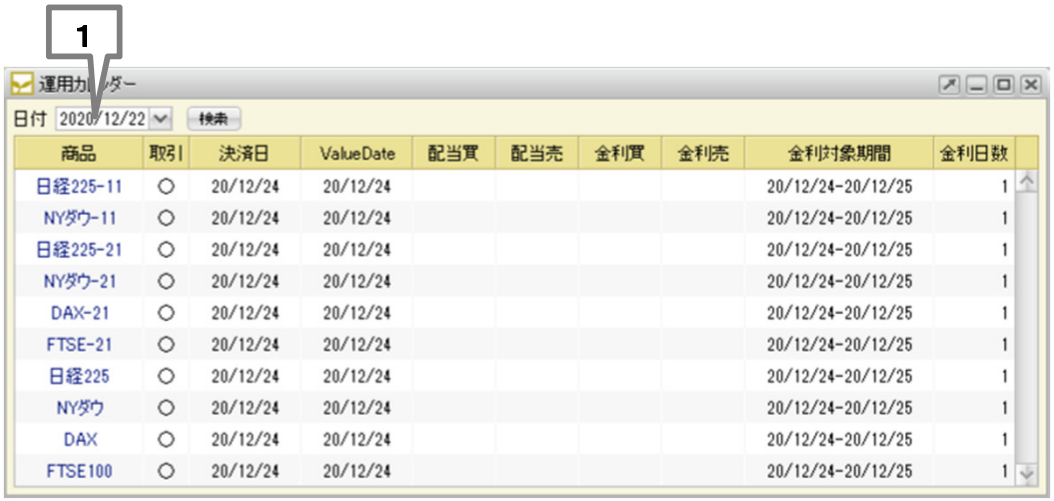
当日入金額　当日取引日に成立した入金の合計額を表示します。

未収手数料　前日取引日に充当できなかった手数料を表示します。入金時や決済注文成立時、当日取引日の終了後に証拠金預託額より引き当てられます。

現在証拠金不足請求額　前日取引日の終了後で発生した追証金額を表示します。入金や全ポジションの決済により解消されます。

前日証拠金不足額　前日取引日で確定した証拠金不足額を表示します。

6－7 運用カレンダー



商品	取引	決済日	ValueDate	配当買	配当売	金利買	金利売	金利対象期間	金利日数
日経225-11	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
NYダウ-11	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
日経225-21	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
NYダウ-21	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
DAX-21	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
FTSE-21	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
日経225	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
NYダウ	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
DAX	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1
FTSE100	○	20/12/24	20/12/24					20/12/24-20/12/25	1

1 日付フィルタ

取引日を選択し[検索]ボタンをクリックすると、対象取引日の情報を表示します。

取引	対象取引日の取引の可否を表示します。
決済日	対象取引日の決済日を表示します。
ValueDate	対象取引日のValueDateを表示します。
配当買	対象取引日に発生した1枚当たりの買い配当相当額の単価を表示します。 なお、未来取引日を選択した場合には表されません。
配当売	対象取引日に発生した1枚当たりの売り配当相当額の単価を表示します。 なお、未来取引日を選択した場合には表されません。
金利買	対象取引日に発生した1枚当たりの買い金利相当額の単価を表示します。 なお、未来取引日を選択した場合には表されません。
金利売	対象取引日に発生した1枚当たりの売り金利相当額の単価を表示します。 なお、未来取引日を選択した場合には表されません。
金利対象期間	対象取引日の日付を表示します。
金利日数	金利相当額の付与日数を表示します。

6－8 取引条件一覧

商品毎の取引条件が表示されます。

商品	適用日	取引単位	刻み値	取引可能区分	ティックバリュー	ティックバリューの通貨単位	プライスリミット	最大注文可能数量(枚)	証拠金(枚)	リセット日
日経225-21	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	500	105,500	21/12/10
NYダウ-21	20/12/11	10	1	注文/約定可	10	JPY	1,000	2,000	15,000	21/12/20
DAX-21	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	200	72,000	21/12/20
FTSE-21	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	200	30,000	21/12/20
日経225	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	500	110,500	99/12/31
NYダウ	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	200	150,000	99/12/31
DAX	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	200	72,000	99/12/31
FTSE100	20/12/11	100	1	注文/約定可	100	JPY	1,000	200	30,000	99/12/31

適用日	条件が適用される取引日を表示します。
取引単位	1枚当たりの取引単位を表示します。
刻み値	刻み値を表示します。
取引可能区分	現在の取引可能区分を表示します。
ティックバリュー	ティックバリュー（最小刻み値で発生する損益額）を表示します。
ティックバリューの通貨単位	発生するティックバリューの通貨を表示します。
プライスリミット	東京金融取引所の定める注文入力可能幅。当社取引システムでは、”IFDONE”または”IFOCO”で、IF注文が”成行”または”時間指定成行”の場合のみ、条件付きでの採用となり、当社取引システムの通常の注文入力可能幅とは異なります。
最大注文可能数量（枚）	1回の注文で指定可能な最大注文数量を表示します。
証拠金（枚）	1枚当たりの証拠金単価を表示します。
リセット日	対象商品のリセット日を表示します。

6－9 システムアラート

日時	メッセージ
2020/12/10 15:00:00	NKY/JPYの注文受付を終了しました。
2020/12/10 15:00:00	J0B/JPYの注文受付を終了しました。
2020/12/10 15:00:00	J11/JPYの注文受付を終了しました。
2020/12/10 15:00:00	N21/JPYの注文受付を終了しました。
2020/12/10 11:10:00	J11/JPYの約定受付を開始しました。
2020/12/10 11:10:00	N21/JPYの約定受付を開始しました。
2020/12/10 11:10:00	NKY/JPYの約定受付を開始しました。
2020/12/10 11:10:00	J0B/JPYの約定受付を開始しました。

取引所から通知されたシステムアラートの通知日時と内容を、リアルタイムで表示します。

6－10 個人情報照会

当社にご登録いただいております情報が表示されます。

6－11 ニュース

取引画面右上のニュースリンクと同じページが開きます。

「注文」メニュー

買注文

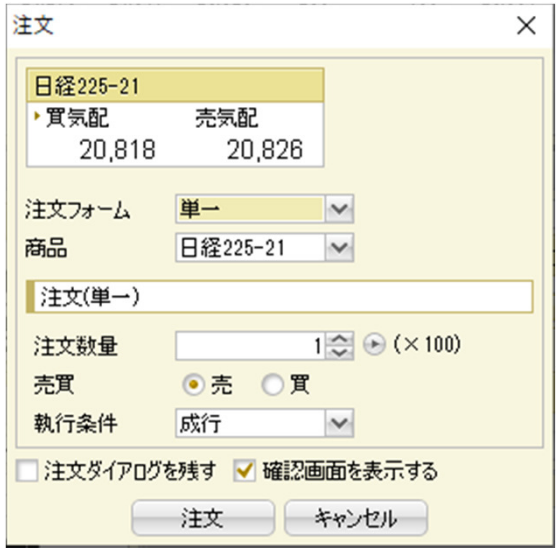
売注文

単一	7－1
OCO	7－2
IFDONE	7－3
IFOCO	7－4
ストリーミング	7－5

7－1 単一

(1)成行

成行注文は、付合せ時間中のみ発注が可能です。



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	成行注文等の執行条件を選択できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

（2）指値

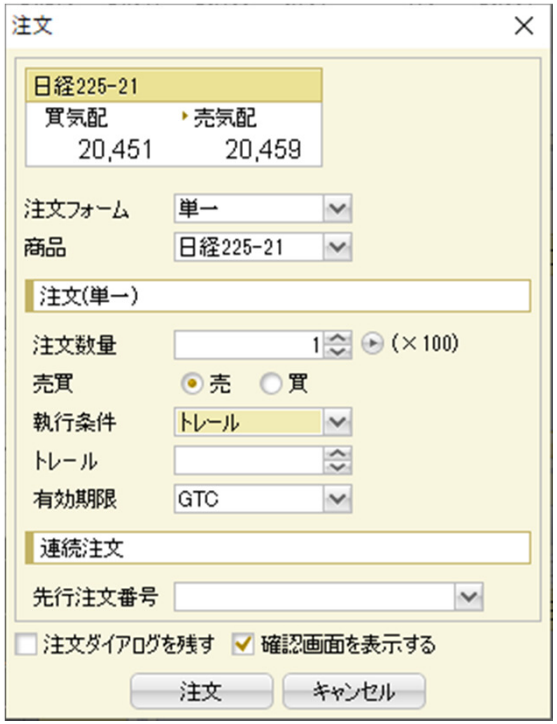
商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	指値注文等の執行条件を選択できます。
指定価格	指値の指定価格を入力します。価格差を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。
価格差	指定価格にセットする、気配値からの価格差を入力します。指定価格を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（指値）“の設定に従います。
有効期限	注文の有効期限を設定できます。設定値は“当日”、“今週末”、“GTC（無期限）”の3種類から選択できます。
先行注文番号	連続注文として発注する場合の先行注文を選択します。リストに表示された先行注文のみ指定できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

（3）逆指値

商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	逆指値注文等の執行条件を選択できます。
指定価格	逆指値の指定価格を入力します。価格差を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。
価格差	指定価格にセットする、気配値からの価格差を入力します。指定価格を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（逆指値）“の設定に従います。
有効期限	注文の有効期限を設定できます。設定値は“当日”、“今週末”、“GTC（無期限）”の3種類から選択できます。
先行注文番号	連続注文として発注する場合の先行注文を選択します。リストに表示された先行注文のみ指定できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

くりっく株365では、逆指値注文の場合のトリガー価格は、”売”逆指値注文の場合は”売気配値”、”買”逆指値注文の場合は”買気配値”となります。

（4）トレール



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	トレール注文等の執行条件を選択できます。
トレール	気配値からのトレール幅（価格差）を入力します。デフォルトのトレール幅（価格差）は、「設定」→「注文設定」の“トレール“の設定に従います。 ※くりっく株365での逆指注文は、買注文の場合は買気配値、売注文の場合は売気配値がトリガー価格となります。
有効期限	注文の有効期限を設定できます。設定値は“当日”、“今週末”、“GTC（無期限）”の3種類から選択できます。
先行注文番号	連続注文として発注する場合の先行注文を選択します。リストに表示された先行注文のみ指定できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

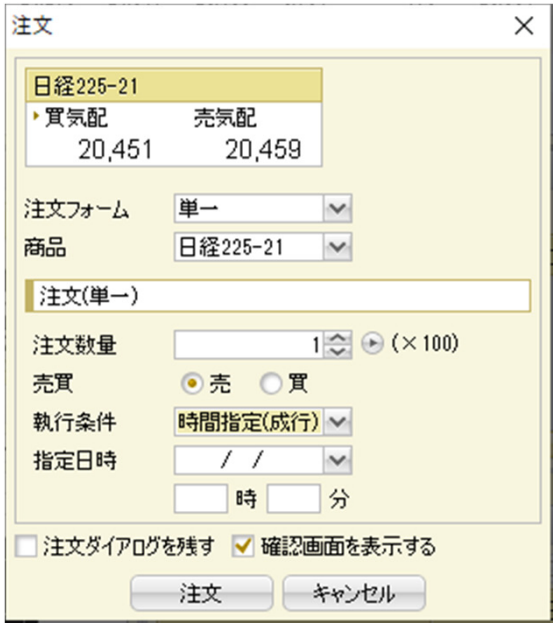
<u>実施要件</u>

・OCO注文及びストリーミング注文以外の注文で設定可能。
・決済方法が“オートネッティング”の場合、新規注文、決済注文で発注可能。
・決済方法が“指定決済”の場合、決済注文でのみ発注可能。

<u>基本動作</u>

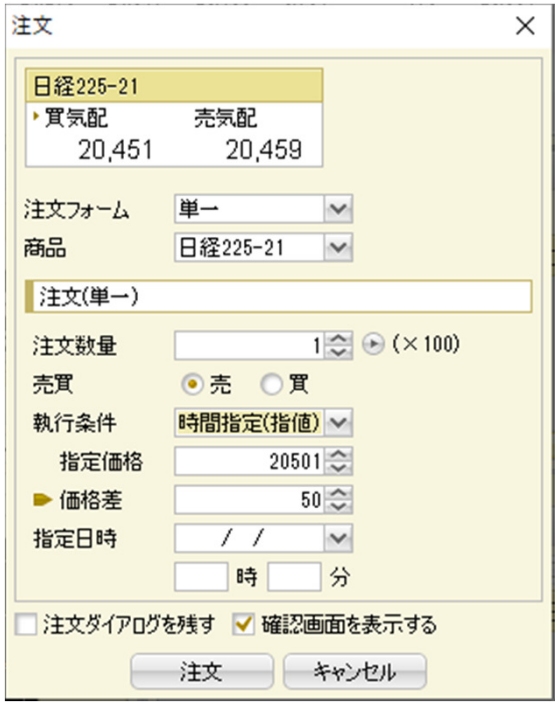
相場が想定した方向に動いた場合は、気配値に対して指定したトレール幅だけ離れた「逆指」注文として「逆指値」を自動更新して追従します。
相場が想定と反対方向に動いた場合は、「逆指値」が更新されず、気配値がトレールの「逆指値」と等しいか超えたタイミングで、取引所に“成行注文”として発注されます。

（5）時間指定（成行）



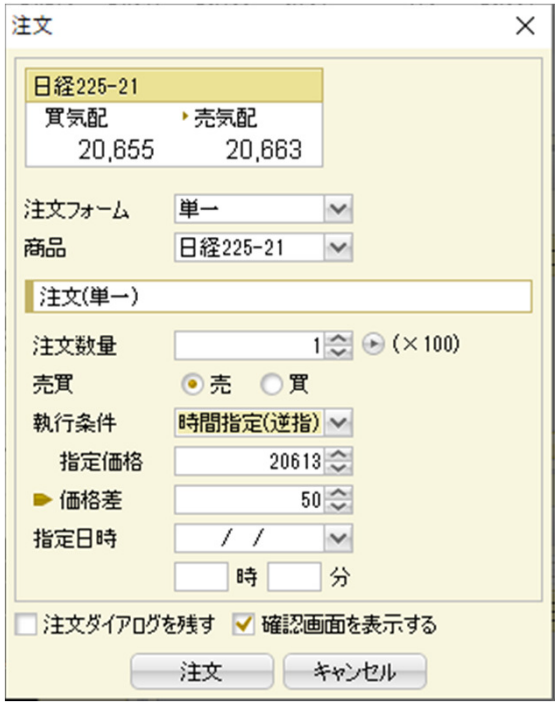
商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	時間指定（成行）注文等の執行条件を選択できます。
指定日時	カレンダーから日付を選び、時間を入力します。 ※30営業日先まで選択可能。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

（6）時間指定（指値）



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	時間指定（指値）注文等の執行条件を選択できます。
指定価格	指値の指定価格を入力します。価格差を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。
価格差	指定価格にセットする、気配値からの価格差を入力します。指定価格を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（指値）“の設定に従います。
指定日時	カレンダーから日付を選び、時間を入力します。 ※30営業日先まで選択可能。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

（7）時間指定（逆指値）



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	時間指定（逆指値）注文等の執行条件を選択できます。
指定価格	逆指値の指定価格を入力します。価格差を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。 ※くりっく株365での逆指注文は、買注文の場合は買気配値、売注文の場合は売気配値がトリガー価格となります。
価格差	指定価格にセットする、気配値からの価格差を入力します。指定価格を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（逆指値）“の設定に従います。
指定日時	カレンダーから日付を選び、時間を入力します。 ※30営業日先まで選択可能。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

7－2 OCO

指値と逆指値を組み合わせた注文方法です。

商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	指値（OCOa）と逆指値（OCOb）となります。
指定価格	指値（OCOa）と逆指値（OCOb）、それぞれの指定価格を入力します。価格差を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。 ※くりっく株365の指値注文は、買注文の場合は売気配値を、売注文の場合は買気配値を参照しますが、逆指注文においては、買注文の場合は買気配値を、売注文の場合は売気配値を参照します。
価格差	指値（OCOa）と逆指値（OCOb）、それぞれの指定価格にセットする、気配値からの価格差を入力します。指定価格を変更すると、連動して変更されます。デフォルトの価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（指値）“および“価格（逆指値）“の設定に従います。
有効期限	注文の有効期限を設定できます。設定値は“当日”、“今週末”、“GTC（無期限）”の3種類から選択できます。
先行注文番号	連続注文として発注する場合の先行注文を選択します。リストに表示された先行注文のみ指定できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

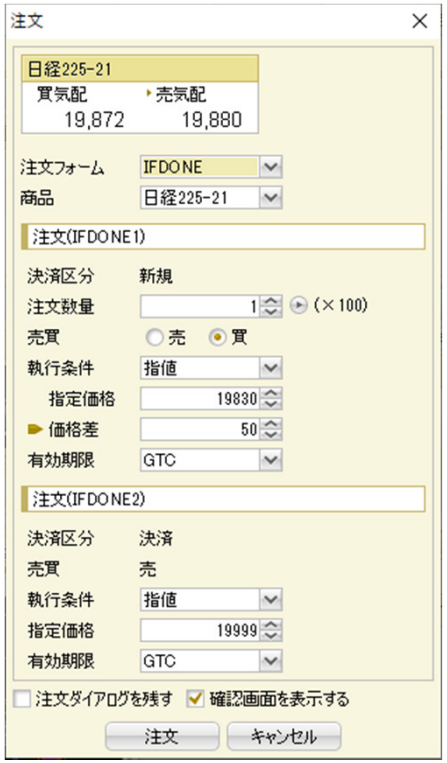
7－3 IFDONE

オートネッティング

ポジション状態によって、「新規注文と仕切注文」または「仕切注文と新規注文」を同時に発注することができます。

指定決済

「新規注文と仕切注文」を同時に発注することができます。



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	成行注文等の執行条件を選択できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

7－4 IFOCO

オートネッティング

ポジション状態によって、「新規注文と仕切注文の指値と逆指値」または「仕切注文と新規注文の指値と逆指値」を同時に発注することができます。

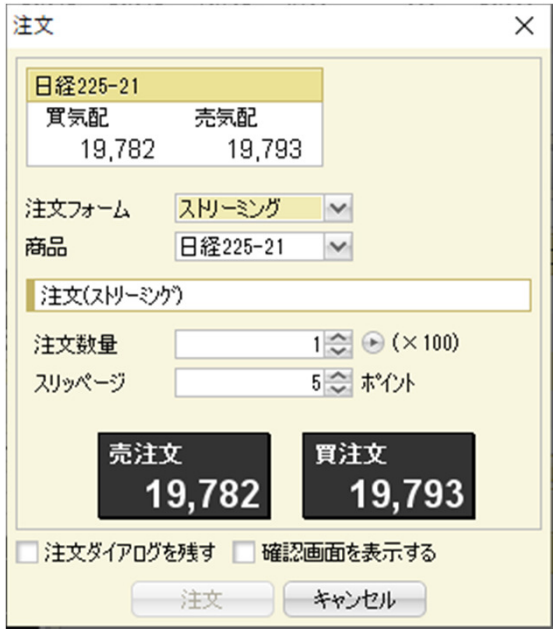
指定決済

「新規注文と仕切注文の指値と逆指値」を同時に発注することができます。

商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
執行条件	成行注文等の執行条件を選択できます。
指定価格	指値（IFOCO2a）と逆指値（IFOCO2b）、それぞれの指定価格を入力します。デフォルトの指定価格は、“気配値±価格差”の数値がセットされます。価格差は、「設定」→「注文設定」の“価格（指値）“および“価格（逆指値）“の設定に従います。 ※くりっく株365の指値注文は、買注文の場合は売気配値を、売注文の場合は買気配値を参照しますが、逆指注文においては、買注文の場合は買気配値を、売注文の場合は売気配値を参照します。
有効期限	注文の有効期限を設定できます。設定値は“当日”、“今週末”、“GTC（無期限）”の3種類から選択できます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

7－5 ストリーミング

ストリーミング注文は、付合せ時間中のみ発注が可能です。



商品	発注する商品を選択します。デフォルトの商品は、「設定」→「My商品設定」で一番上に設定した商品が表示されます。
注文数量	注文数量を入力します。デフォルトの数量は、「設定」→「注文設定」の“基準数量“の設定に従います。
スリッページ	許容するスリッページポイントを入力します。
売注文パネル	買気配値が表示されます。クリックすると売注文が発注されます。
買注文パネル	売気配値が表示されます。クリックすると買注文が発注されます。
注文ダイアログを残す	チェックを入れると、発注後も同じ条件で設定されている注文画面を残します。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“注文ダイアログ”の設定に従います。
確認画面を表示する	注文時に確認画面を表示させます。デフォルトは、「設定」→「注文設定」の“確認画面”の設定に従います。

「チャート」メニュー

チャートの追加　8－1

テンプレートの作成・登録

チャートの追加（テンプレート指定）　8－2

テンプレートの管理　8－3

チャート画面の詳細説明　8－4

チャート画面からの注文　8－5

Point

- チャートは前リセット期間のデータを引き継いで表示します。

A　2021年2月1日以降のチャート表示〔リセット付〕

ダウ以外　：　2010.11.22～2021.1.29　＋〔リセット付〕2021.2.1～

ダウ　：　2016.6.27～2021.1.29　＋〔リセット付〕2021.2.1～

B　2021年9月第3週（新年度）開始以降のチャート表示

Aの9月第2金曜日まで　＋　2021年9月第3月曜日（新年度）以降

8－1　チャートの追加

（1）表示

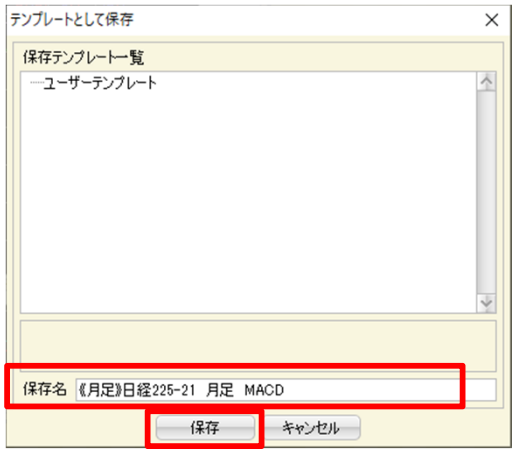
取引システムのタブ上にチャートを表示します。一つのタブ上には最大6つのチャートを表示させることができます。

タブ上に表示されているチャートがリスト表示されます。

(2)テンプレート作成・登録

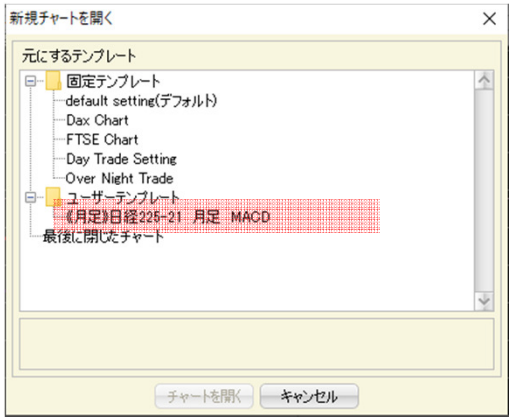
チャートを、テンプレートとして保存したい内容にカスタマイズし、右上の[MENU]から“テンプレートとして保存”をクリックする。

「テンプレートとして保存」画面で、保存名を入力し[保存]ボタンをクリックし、テンプレートの作成・保存が完了。

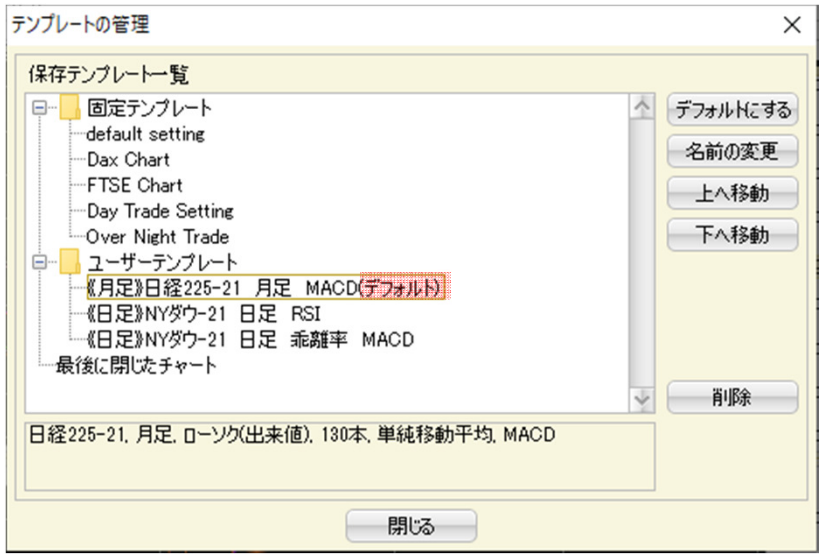


8－2 チャートの追加（テンプレート指定）

保存したチャートテンプレートは、「チャートの追加（テンプレート指定）」から呼び出して開くことができます。



8－3 テンプレートの管理



チャートのデフォルト設定、名前の変更、削除等を行うことが可能です。
デフォルト設定されたテンプレートは、“（デフォルト）”と表示されます。

8－4 チャート画面の詳細説明

Tick
1分足
5分足
10分足
15分足
30分足
60分足
2時間
4時間
8時間
日足
週足
月足

ローソク(BID)
ローソク(ASK)
ローソク(出来高)
ライン(BID)
ライン(ASK)
ライン(出来高)
平均足(BID)
平均足(ASK)
平均足(出来高)
※BID＝買気配値
、ASK＝売気配値

日付指定入力
日足、週足、月足の場合に、指定した日付以後の情報が表示されます。
日付入力後に[検索]ボタンをクリックして下さい。

商品選択

1 クロスライン　表示／非表示

2 トレンドラインツール

3 各種チャートの設定

4 値段軸スケールの設定

5 チャート表示設定

6 印刷

7 CSVデータ保存

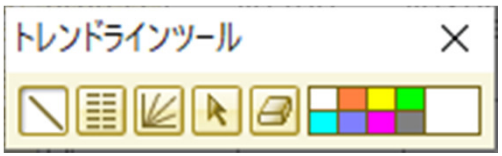
チャートの縦軸(時間軸)の表示数を100～400の範囲で変更できます。

1 クロスライン　表示／非表示

マウスポインタに連動したクロスラインの表示／非表示を設定します。

2 トレンドラインツール

フリーハンドでトレンドラインを追加できます。



直線が引けます。

フィボナッチリトレースメントが引けます。

フィボナッチファンが引けます。

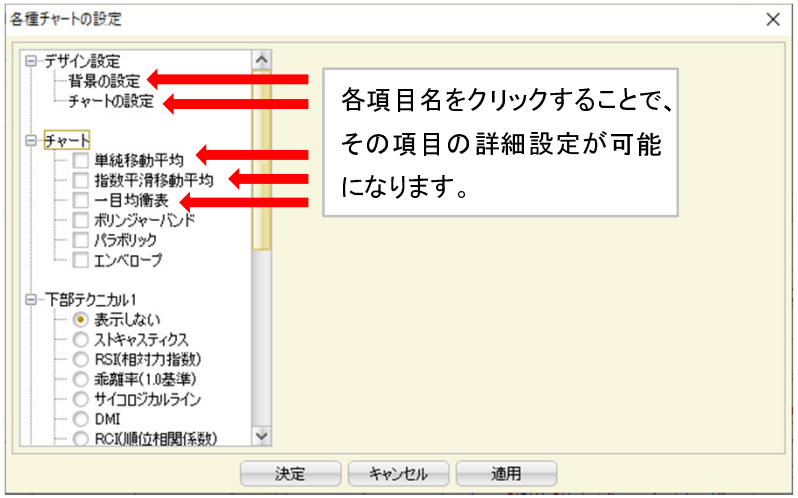
トレンドラインを選択し移動させることができます。

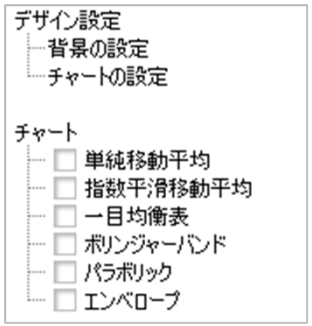
トレンドラインを消去します。

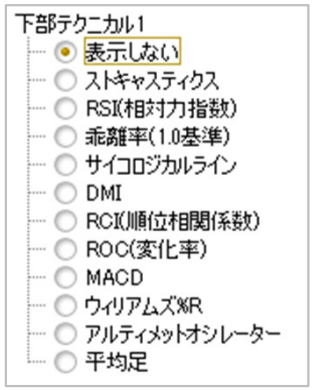
トレンドラインを引く前に色の指定を行います。

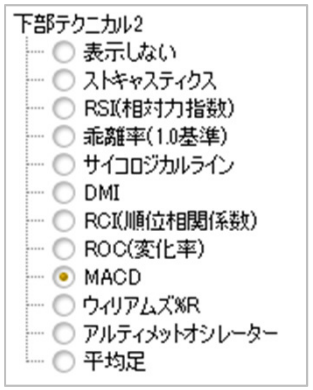
3 各種チャートの設定

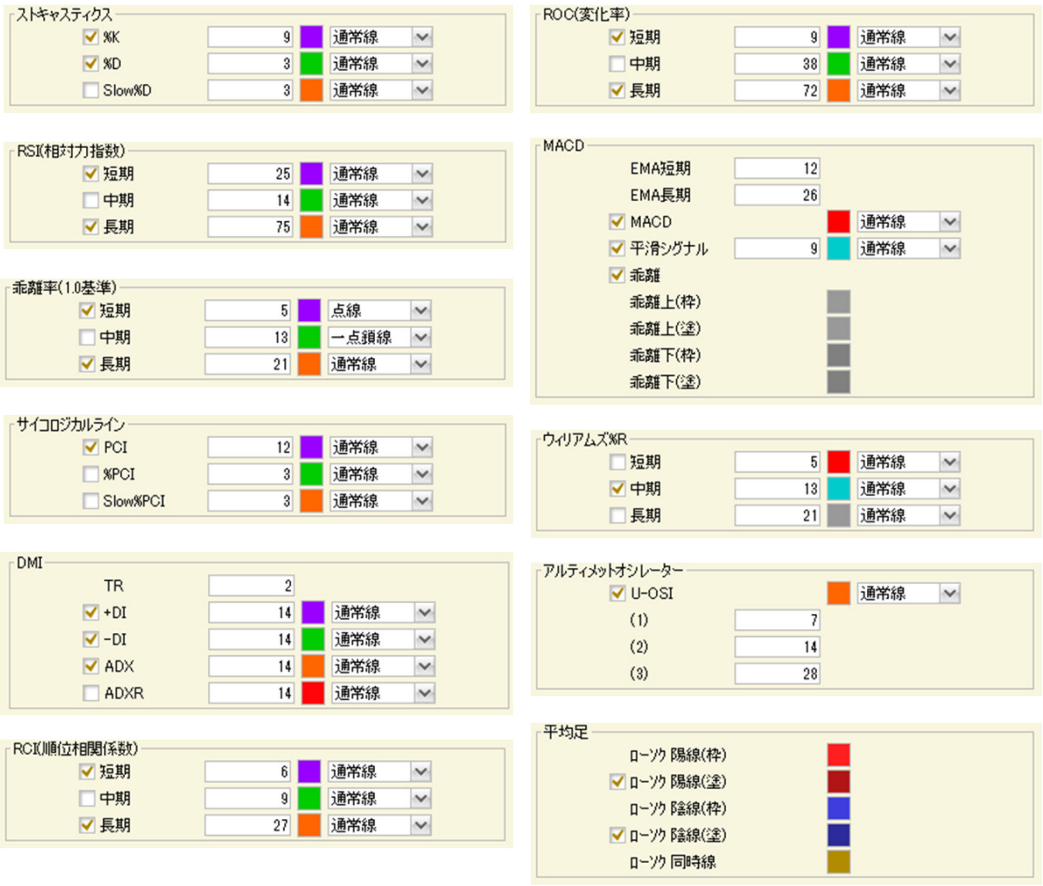
チャート画面のデザイン、チャートの種類、テクニカルを設定することができます。











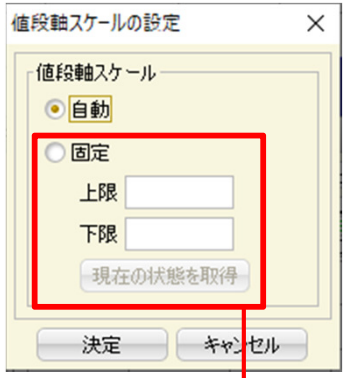
4 値段軸スケールの設定

・自動

チャート画面のサイズ、レートに応じてスケールサイズが自動的に変更されます。

・固定

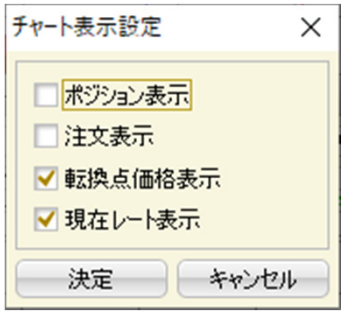
上限、下限に価格を設定すると、チャート画面の値段のスケールが固定されます。



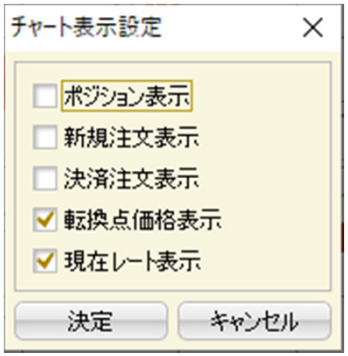
5 チャート表示設定

チャート上に各種情報の表示設定を行います。

オートネッティング方式時のメニュー



指定決済方式時のメニュー



ポジション表示

チャート上に黄色のラインで表示されます。売りポジションなら▼、買いポジションなら▲、三角内の数字はポジションの枚数を表します。

注文表示　※オートネッティング方式のみ

チャート上に青色のラインで表示されます。青丸の中に売り注文なら▼、買い注文なら▲、三角内の数字は注文枚数を表します。

青丸内の三角にマウスポインタを重ねると、注文の詳細が表示されます。

青丸内の三角上で右クリックすると、注文変更及び注文取消のリンクが表示され、その注文に対する変更・取消画面を開くことができます。

新規注文表示　※指定決済方式のみ

チャート上に青色のラインで表示されます。青丸の中に売り注文なら▼、買い注文なら▲、三角内の数字は注文枚数を表します。

青丸内の三角にマウスポインタを重ねると、注文の詳細が表示されます。

青丸内の三角上で右クリックすると、注文変更及び注文取消のリンクが表示され、その注文に対する変更・取消画面を開くことができます。

決済注文表示　※指定決済方式のみ

チャート上に緑色のラインで表示されます。緑四角の中に売り注文なら▼、買い注文なら▲、三角内の数字は注文枚数を表します。

注文例：
OCOで発注すると、対をなす二つの決済注文の間に実線が表示されます。

緑四角内の三角にマウスポインタを重ねると、注文の詳細が表示されます。カッコ内には、決済対象玉の成立価格が表示されます。

緑四角内の三角上で右クリックすると、注文変更及び注文取消のリンクが表示され、その注文に対する変更・取消画面を開くことができます。注文方式によっては、注文変更がグレーアウトされ、選択できない場合があります。

転換点価格表示

チャート上の価格が転換した時点に、転換価格が表示されます。

現在レート表示

チャート上に、現在値が紫色のラインで表示されます。

6 印刷

チャート画面をプリンターで印刷することができます。

7 CSVデータ保存

表示されているチャートデータをCSV出力することができます。

8－5 チャート画面からの注文

チャート画面上で右クリックすると、メニューが表示され、発注やチャートの各種設定を行うことができます。

「入出金」メニュー

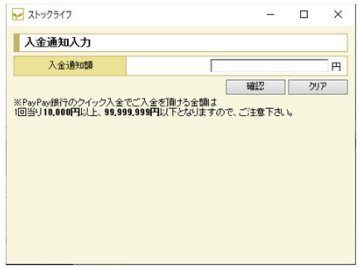
入金通知（クイック入金）	9－1
出金依頼・取消	9－2
振替出金依頼・取消	9－3
振込先口座情報	9－4

9－1 入金通知（クイック入金）

（1）入金通知

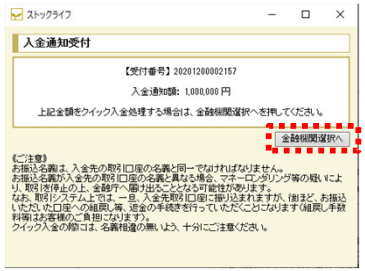
「入金通知」は、金融機関の窓口やATM、またはネットバンクを利用して、当社にご送金いただく前、もしくはご送金いただいた後に、お客様から当社への送金のご意志をお知らせいただく機能です。さらに、お客様がPayPay銀行の口座をお持ちでしたら、入金通知に引き続いて“クイック入金”を行うことができます。

当社にご送金予定の金額を入力し、[確認]をクリックします。



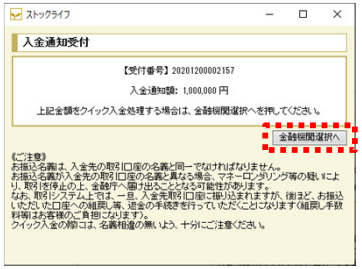
[入金通知]をクリックします。

ここまでの操作で、お客様から当社への送金のご意志の入力作業が完了となります。
さらに、PayPay銀行の口座をお持ちの場合は、[金融機関選択へ]をクリックしていただき、”クイック入金”のお手続きを行うことができます。

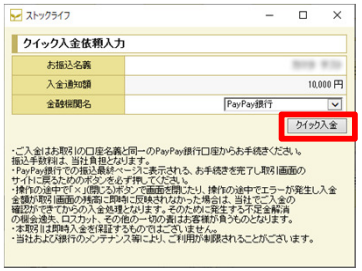


（2）クイック入金

入金通知後に、[金融機関選択へ]をクリックします。



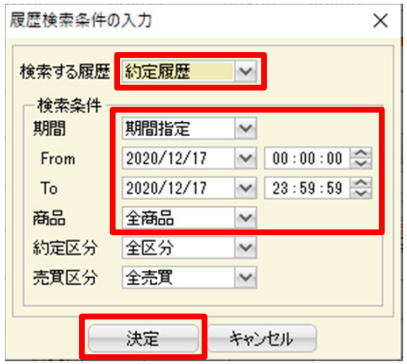
金融機関名から“PayPay銀行”を選択し、[クイック入金]をクリックします。



PayPay銀行のサイトへ移動しますので、サイト上で送金の手続きを行ってください。

PayPay銀行のサイト上で送金手続き後、“クイック入金結果”画面が表示されます。

クイック入金後は、入出金履歴を必ずご確認ください。取引画面のメニュー「履歴・報告書」→「履歴の検索…」から、“入出金履歴”を選択し、期間を指定して[決定]をクリックしてください。



状態が“成立”になっていれば、お客様の口座への入金反映が完了となります。

9－2 出金依頼・取消

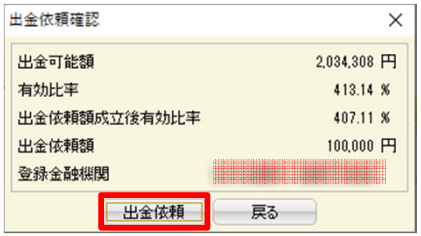
（1）出金依頼

[出金依頼]をクリックします。

出金依頼額を入力し、[確認]をクリックします。

依頼内容を確認後、[出金依頼]をクリックし、依頼が完了となります。

※登録金融機関の変更がないか、必ずご確認ください。



出金依頼額の変更はできませんので、一度取消を行ってから、再度出金依頼を行ってください。

（2）出金取消

取り消したい出金依頼を選択し、[出金取消]をクリックします。

[取消]をクリックし、取消完了となります。

出金可能額には当日確定した売買差益が含まれるケース（※）があります。ただし売買差益は、確定日の2営業日後に受渡し可能となるため、出金依頼は行えても、システムの日次更新時に出金制限がかかってしまいます。その場合は再度システムより出金依頼の手続きをお願いします。

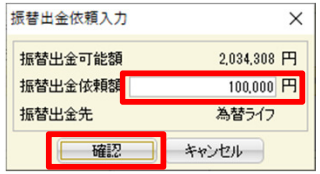
※前日が売買差損、当日が売買差益となった場合。

9－3 振替出金依頼・取消
※「くりっく365」口座開設済の場合のみ表示

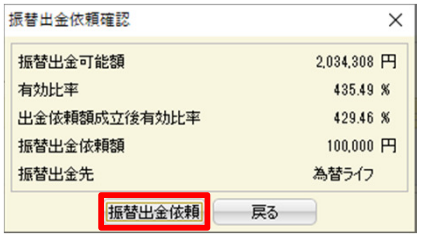
（1）振替出金依頼

[振替出金依頼]をクリックします。

振替出金依頼額を入力し、[確認]をクリックします。



依頼内容を確認後、[振替出金依頼]をクリックし、依頼が完了となります。



振替出金依頼額の変更はできませんので、一度取消を行ってから、再度振替出金依頼を行ってください。

（2）振替出金取消

取り消したい振替出金依頼を選択し、[振替出金取消]をクリックします。

[取消]をクリックし、取消完了となります。

振替出金可能額には当日確定した売買差益が含まれるケース（※）があります。ただし売買差益は、確定日の2営業日後に受渡し可能となるため、振替出金依頼は行えても、システムの日次更新時に出金制限がかかってしまいます。その場合は再度システムより振替出金依頼の手続きをお願いします。

※前日が売買差損、当日が売買差益となった場合。

9－4 振込先口座情報

当社の振込先金融機関をご確認いただけます。

「履歴・報告書」メニュー

履歴の検索・・・　10－1
報告書のダウンロード　10－2

10－1　履歴の検索・・・

(1)約定履歴

期間	「期間指定」、「当月のみ」、「当日のみ」から選択できます。
From To	「期間指定」を選択した場合のみ、検索期間の絞り込みができます。 ※履歴検索の設定期間は、最高90日間までとなります。
商品	全商品または各商品を個別に選択できます。
約定区分	「全区分」、「新規約定」、「決済約定」から選択できます。
売買区分	「全売買」、「売」、「買」から選択できます。

1 件数選択ボックス

表示する件数を指定します。

2 更新ボタン

クリックすることにより最新の情報に更新します。

3 CSV出力ボタン

表示している内容をCSVデータで出力します。

4 売買差損益合計

リストに表示されている“売買差損益”の合計を表示します。

5 金利相当額合計

リストに表示されている“金利相当額”の合計を表示します。

6 配当相当額合計

リストに表示されている“配当相当額”の合計を表示します。

7 手数料(税込)合計

リストに表示されている“手数料(税込)”の合計を表示します。

8 条件変更ボタン

履歴情報の検索条件を変更します。新たに「履歴検索条件の入力」メニューが表示されます。

9 一覧表示項目(列)の入れ替え

○一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

○一覧内での項目(列)の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目(列)を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

10 リスト

検索条件に合致した約定履歴を一覧形式で表示します。

成立日時	注文が成立した日時を表示します。
注文番号	成立した注文の注文番号を表示します。
商品	商品名を表示します。
注文形態	注文形態（単一・OCO・IfDoneなど）を表示します。
約定区分	約定区分（新規約定・決済約定）を表示します。
執行条件	執行条件（成行・指値・逆指など）を表示します。
新規成立価格	「約定区分」が“新規約定”の場合は新規ポジションの成立価格、“決済約定”の場合は決済対象ポジションの成立価格を表示します。
決済成立価格	「約定区分」が“決済約定”の場合、決済成立価格を表示します。
売買差損益	「約定区分」が“決済約定”の場合、発生した売買差損益を表示します。
金利相当額	「約定区分」が“決済約定”の場合、発生した金利相当額を表示します。
配当相当額	「約定区分」が“決済約定”の場合、発生した配当相当額を表示します。
手数料（税込）	発生した税込手数料を表示します。
受渡金額	「売買差損益」＋「金利相当額」＋「配当相当額」－「手数料（税込）」の金額を表示します。
決済日	「約定区分」が“決済約定”の場合、「受渡金額」の受渡日を表示します。
備考	特殊注文（ロスカット・強制決済・建玉整理）の場合や、代行入力等の場合に表示します。

（2）注文履歴

期間	「期間指定」、「当月のみ」、「当日のみ」から選択できます。
From To	「期間指定」を選択した場合のみ、検索期間の絞り込みができます。 ※履歴検索の設定期間は、最高90日間までとなります。
商品	全商品または各商品を個別に選択できます。
決済区分	「全決済区分」、「新規」、「決済」、「オートネッティング」から選択できます。
売買区分	「全売買」、「売」、「買」から選択できます。

1 ページ選択ボックス

表示するページを指定します。

2 更新ボタン

クリックすることにより最新の情報に更新します。

3 CSV出力ボタン

表示している内容をCSVデータで出力します。

一覧中の一つの注文をクリックすると、その注文に対応する履歴ボタンがアクティブになります。

4 条件変更ボタン

履歴情報の検索条件を変更します。新たに「履歴検索条件の入力」メニューが表示されます。

5 変更履歴ボタン

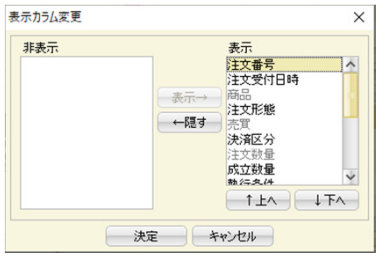
新たなウィンドウが開き、選択した注文の注文変更履歴が表示されます。

6 執行履歴ボタン

新たなウィンドウが開き、選択した注文の注文執行履歴が表示されます。

7 一覧表示項目（列）の入れ替え

○一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



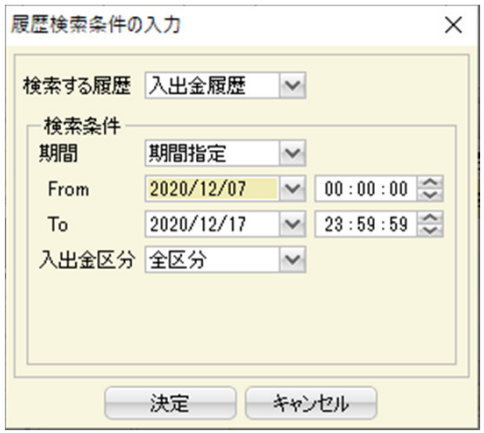
○一覧内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

8 リスト

検索条件に合致した注文履歴を一覧形式で表示します。

注文受付日時	注文受付日時を表示します。
商品	商品名を表示します。
注文形態	注文形態（単一・OCO・IfDoneなど）を表示します。
決済区分	決済区分（新規・決済・オートネッティング）を表示します。
注文数量	注文依頼数量を表示します。
成立数量	成立数量を表示します。
執行条件	執行条件（成行・指値・逆指など）を表示します。
指定価格	「執行条件」が“指値”、“逆指値”、“時間指定（指値）”、“時間指定（逆指値）”の場合に表示されます。
トレール	「執行条件」が“トレール”の場合に、指定した値幅を表示します。
注文状態	注文の状態を表示します。
有効期限	有効期限を表示します。
指定日時	「執行条件」が“時間指定”の場合に、指定した日時を表示します。
注文成立・取消日時	注文が成立、もしくは取り消した日時を表示します。
先行注文番号	連続注文を発注している場合に、先行する先行注文番号を表示します。
スリッページ	「執行条件」が“ストリーミング”の場合に、設定したスリッページを表示します。
備考	特殊注文（ロスカット・強制決済・建玉整理）の場合や、代行入力等の場合に表示します。

（3）入出金履歴



期間	「期間指定」、「当月のみ」、「当日のみ」から選択できます。
From To	「期間指定」を選択した場合のみ、検索期間の絞り込みができます。 ※履歴検索の設定期間は、最高90日間までとなります。
入出金区分	「全区分」、「出金」、「入金」、「オンライン入金」から選択できます。

1 件数選択ボックス

表示する件数を指定します。

2 更新ボタン

クリックすることにより最新の情報に更新します。

3 CSV出力ボタン

表示している内容をCSVデータで出力します。

4 条件変更ボタン

履歴情報の検索条件を変更します。新たに「履歴検索条件の入力」メニューが表示されます。

5 入金合計金額

リストに表示されている「入出金区分」が“入金”もしくは“オンライン入金”の成立合計額を表示します。

6 出金合計金額

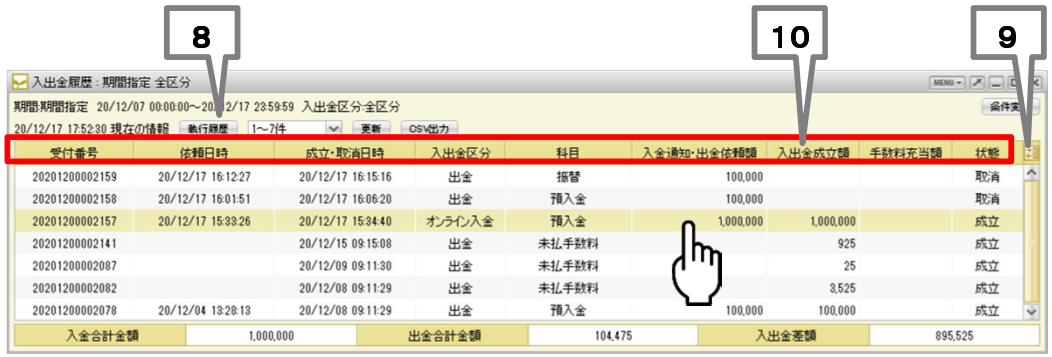
リストに表示されている「入出金区分」が“出金”の成立合計額を表示します。

7 入出金差額

「入金合計金額」－「出金合計金額」 の金額が表示されます。

8 執行履歴ボタン

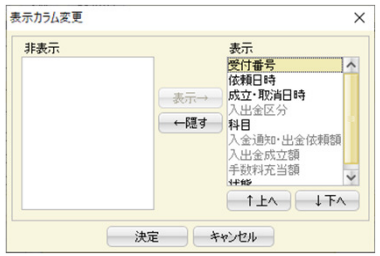
新たなウィンドウが開き、選択した入出金の入出金執行履歴が表示されます。



一覧中の一つの入出金履歴をクリックすると、執行履歴ボタンがアクティブになります。

9 一覧表示項目（列）の入れ替え

○一覧の表示項目(列)を設定することができます。
表示を隠す場合は、表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[隠す]ボタンをクリックしてください。また、再表示させる場合は、非表示の一覧から該当する項目を選択し、中央の[表示]ボタンをクリックしてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。



○一覧内での項目（列）の並び順を設定することができます。
並び順を変更したい項目（列）を、表示の一覧から選択し、[↑上へ]ボタン又は[↓下へ]ボタンをクリックして順番を入れ替えてください。変更後に[決定]ボタンを押すことで変更が反映されます。

10 リスト

検索条件に合致した入出金履歴を一覧形式で表示します。

依頼日時	入出金の依頼日時を表示します。
成立・取消日時	入出金の成立日時、または取消日時を表示します。
入出金区分	入出金区分（入金・オンライン入金・出金）を表示します。
科目	ご依頼いただいた“入金”、“オンライン入金”、“出金”、“振替”については、「預入金」または「振替」と表示、発生した手数料については「未払手数料」もしくは「未収手数料」として表示します。
入金通知・出金依頼額	依頼した金額が表示されます。
入出金成立額	成立した金額を表示します。
手数料充当額	「入出金区分」が“入金”もしくは“オンライン入金”で、かつ未収手数料が発生している場合に、未収手数料として徴収した額を表示します。
状態	入出金情報の状態を表示します。

10－2 報告書のダウンロード

取引報告書兼取引残高報告書（日次）、取引残高報告書（月次）、損益計算書を、PDFファイルで取り出すことができます。

1 前年遷移ボタン

カレンダーの表示を前年同月に変更します。

2 前月遷移ボタン

カレンダーの表示を前月に変更します。

3 次月遷移ボタン

カレンダーの表示を次月に変更します。

4 次年遷移ボタン

カレンダーの表示を次年同月に変更します。

5 取引報告書兼取引残高報告書（日次）

「取引報告書兼取引残高報告書（日次）」が作成されている日にはPDFマークが表示されます。クリックすることで「取引報告書兼取引残高報告書（日次）」を表示出力させることができます。

6 出力年月選択メニュー（取引残高報告書（月次））

「取引残高報告書（月次）」を出力する年月を指定します。

7 取引残高報告書（月次）表示ボタン

6で指定した年月の「取引残高報告書（月次）」を表示出力します。

8 出力年月選択メニュー（損益計算書）

「損益計算書」を出力する年月を指定します。

9 損益計算書表示ボタン

8で指定した期間の「損益計算書」を表示出力します。